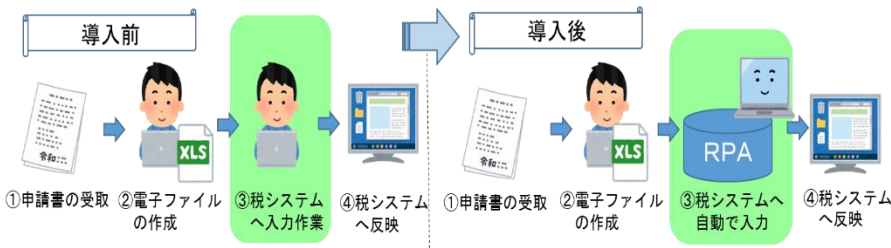


様式 1 厚木市報道資料		発 信 日
(制度、その他一般等)		令和 2 年 11 月 20 日
1	件 名	R P A の導入について
2	概 要	本市の業務の一部に R P A（ロボティック・プロセス・オートメーション）を導入し、業務の効率化や生産性の向上を図り、創出された時間を有効に活用することで、質の高い市民サービスの提供を図ります。 ソフトウェア上のロボットにより、税システムへの入力業務を自動化し、業務時間を年間約 450 時間削減します。 今後も、導入可能な業務を検証し、拡大を検討していきます。
3	背 景	近年、少子高齢化の進展や人口減少など大きく社会環境が変化しています。 自治体における業務内容の複雑化や市民の要求水準の上昇などにより、業務量の増加が予測されることから、業務効率化、生産性向上を図る必要があります。
4	P R したい内容、セールスポイント、前回との違い等	(1) 導入する業務：市民税特別徴収異動届の入力業務 (2) 導入時期：令和 2 年 12 月 (3) 導入効果：年間処理件数 約 9,000 件 ⇒ R P A の導入 ⇒ 業務時間を年間約 450 時間削減 ⇒ 創出された時間を有効に活用し、市民サービスの向上につなげる。 
5	予 算	7,000 千円（委託料） （ライセンス使用料、サーバー構築費、シナリオ作成費等含む。）
6	他市の状況	伊勢原市、茅ヶ崎市、小田原市、大和市、鎌倉市などで導入済み
7	問合せ先	部課名 政策部 行政経営課 課長 小林 宏至
		電話 (046) 225-2160